



綾瀬市 スポーツ協会だより

創刊号

令和3年9月発行

発行者：綾瀬市スポーツ協会

TEL:0467-70-5656

創刊号発刊によせて



綾瀬市スポーツ協会
会長 佐藤 達美

令和三年四月より、綾瀬市体育協会は綾瀬市スポーツ協会に名称変更を行い、新たなスタートを切りました。新型コロナウイルスの影響を受けて協会だよりも発刊が遅れましたが、ここに綾瀬市スポーツ協会だより第一号として発刊することができました。各種目団体の皆様にも御寄稿に協力いただき、御礼申し上げます。感染症対策の一環として、大会等多人数での競技を控えるなど、二年が経過しましたが、本号が現状の活動状況、内容等を後世に残す文献になればと思います。

スポーツ協会も新たな方向性を打ち出し、今年度より会計処理担当を常任理事より選任、種目団体が活発に活動出来る環境作りに取り組んで参りたいと考えておりますので今後共、皆様のご支援をお願いし会長挨拶いたします。



綾瀬市長 古塩 政由

綾瀬市スポーツ協会におかれましては、日頃より、児童生徒の健全育成、高年齢者向けの初心者教室、トップアスリートの育成など、二十三の種目団体が、本市のスポーツ推進にお力添えをいただいていることに感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響により活動の制限があり、改めてスポーツや人との関わりの必要性について、私自身も身をもって感じています。コロナ禍においても、組織力を発揮し、本市のスポーツ推進に引き続き御協力をお願いします。

役員一覧(任期 令和三年四月～令和五年三月)

会長	佐藤 達美
副会長	新倉 賢一
副会長	森田 善一
会計	庄司 賢一
会計	八木 修治
監事	菅原 和夫
監事	高橋 進
理事長	岡本 進
常任理事	高橋 謙治
常任理事	古市 正
常任理事	小室 和浩
常任理事	滑田 明美





綾瀬市スポーツ協会

副会長 新倉 賢一

今年度から体育協会からスポーツ協会へと改称いたしました。こうした中において運動に親しみ、健康な心身を育てる体育とスポーツを通して他者を尊重する精神を養う、健康で活力ある社会の実現を目指すスポーツに相違はないが互いに連携していく必要があると思います。新型コロナウイルス感染拡大の中、異例の東京オリンピック・パラリンピックが開催され、テレビ観戦で競技の熱戦に一喜一憂いたしました。メダリスト達が異口同音に「開催されたこと、支えてくれた人」に「感謝」という言葉を発していたのがとても印象深いものがあり、スポーツは団体競技であると痛感しました。子ども達に「夢と希望」、大人達に「勇気と感動」を与え、スポーツは性別や年齢、障がいの有無にかかわらず、子どもから高齢者まですべての人々の生きる道標となり、生涯生活の一助となると確信しております。

協会におきましても、二十三種目団体すべての人々と情報を共有し、スポーツを愛好する人々と協力し、つながりと連帯感を保ちながら諸事業の展開を図り、スポーツの普及、振興に努めてまいりたいと考えております。皆様の御協力をお願いいたします。



綾瀬市スポーツ協会

副会長 森田 善一

この度、綾瀬市スポーツ協会としての新たな一歩を踏み出したことを嬉しく思います。このような時期だからこそ、スポーツの重要性が改めて見直されています。感染症対策を図りながら各種目団体の皆様がスポーツ活動を続け、市民の健康維持のために取り組んでくださることに感謝し、協会としても皆様とともにこの時代を乗り越えていく所存です。

綾瀬市長へ要望を提出

令和三年七月二十九日、佐藤会長、新倉副会長、森田副会長の三名が綾瀬市長を訪問し、各種目団体から提出いただいた要望を提出しました。

市からの回答が
出ましたら、各種目団体へ共有
させていただきます。



左から新倉副会長、古塩綾瀬市長、佐藤会長、森田副会長

**市スポーツ協会加盟団体
会長・理事・事務担当者**

加盟団体名	会長	理事	事務担当者
陸上競技協会	鎌田 隆夫	鎌田 隆夫	定岡 隆
野球協会	笠間 茂治	佐藤 強	佐藤 強
バレーボール協会	新倉 賢一	花井 正樹	森山 謙治
卓球協会	関戸 弘文	宮下代至司	宮下代至司
剣道連盟	笠村 浩二	門間 有亮	門間 有亮
レクリエーション協会	三橋 秀子	勝又 享世	三橋 秀子
サッカー協会	石田 守	石田 守	石田 守
ソフトテニス協会	高橋 謙治	高橋 謙治	坂本 安弘
柔道協会	古市 正	古市 正	原田千恵子
空手道協会	笠間城治郎	佐藤 俊宏	佐藤 幸子
パドミントン協会	小室 和浩	小室 和浩	佐々木順久
バスケットボール協会	橋川 佳彦	滑田 明美	滑田 明美
クレー射撃協会	青木 英雄	青木 英雄	青木 英雄
ソフトボール協会	比留川政彦	岡本 進	岡本 進
馬術協会	服部 雄策	真室なを子	北澤 香織
テニス協会	青木 弘武	森田 徹	大塚 直也
スキー協会	波多野 好	土井良正子	熊代 浩一
ゴルフ協会	田中 和義	賢一	青木信二郎
ゲートボール連合	齊藤 慶吾	八木 修治	八木 修治
太極拳協会	青木 艶子	菅原 和夫	菅原 和夫
ターゲット・パードゴルフ協会	安田 善彦	高橋 進	金子 博彦
グラウンド・ゴルフ協会	比留川 寛	中島 忠	白川 續
ダンス・スポーツ協会	加来 京雄	井田 稔	井田 稔

加盟種目団体の活動状況

陸上競技協会

陸上競技場が全天候対応のグラウンドに改修され、写真判定や種々の装置が設置され、令和三年度は五大大会を開催し、うち四大大会は記録が陸連より認められる公認大会です。新しい装置の習得ため、審判員の育成に力を注ぎます。



野球協会

今迄経験したことがないコロナ禍の大会です。第一、第二野球場で手指の消毒、ベンチ内の消毒、マスク着用の徹底した環境の中で市の大会、県大会、還暦の大会等を行っています。早くコロナが終息することを願っています。協会役員、審判員並びに大会参加チームから一人も感染者を出さない覚悟で大会を管理しながら行っています。



バレーボール協会

昨年度、協会では傘下の家庭婦人連盟を含め全大会を中止しました。加えて、練習もできない日々が続きましたが、徐々に練習を再開し、六月十三日には一年ぶりの大会となる「市総体」を開催しました。今後も感染対策に十分注意し、大会等を開催していきます。



卓球協会

令和二年三月の大会より令和三年三月まで十三か月に渡りすべての大会や卓球教室を新型コロナウイルスのために中止にしてくださいました。令和三年度は、春季大会、市総体卓球大会、卓球教室(五月、六月)をコロナ対策をして無観客、定員の半数をクリアし無事終了しました。また、協会ホームページを立ち上げましたので、ぜひご覧ください。
<https://ayase-tta.jindofree.com/>



剣道協会

令和二年度は、市内の大会(総合スポーツ、市制記念、小学生錬成)をメインとし、県、他市大会への参加、技術講習会、年二回の進級審査会、月一度の合同稽古を積極的に行っており、これからも全会員でより充実した連盟を目指していきます。令和三年度はコロナ禍、競技時のマスク及びフェイスシールドの着用、接近戦を回避する規則の暫定的な変更、開催規模の縮小等を講じ、会員の健康と安全を最優先した運営に努めました。今年度は、会員から国体や都道府県大会における神奈川代表選手を輩出しました。本戦での活躍が期待されます。



レクリエーション協会

コロナ禍で、踊る楽しさと身体を動かす意義を感じてもらうために、会館が利用可能時には月二回の定例会を続けています。また、盆踊り大会を計画し、講習会を二回行い、多くの参加者を得ました。これからも、積極的に踊っていきたいと思います。協会の公式インスタグラムを開設していますのでぜひフォローしてください。



サッカー協会

当協会では、消毒、ベンチでのマスク着用、給水ボトルの個別化などの予防対策をしています。令和二年度は、社会人サロンプスFCの県都市大会優勝、綾瀬中学校の県央大会優勝など輝かしい成績を残しました。本年度も、各カテゴリーで頑張っています。



サロンプスFCのみなさん

ソフトテニス協会

コロナ禍での当協会の取り組み状況ですが、感染予防対策を万全に行いながら、例年どおりの市民春季大会、県央中学生大会、市総体、初心者教室を開催しました。トピックスとしては、田中町子選手が東日本選手権大会において3位入賞を果たしました。今後も状況を判断しながら健全な協会運営をはかっていきます。

柔道協会

本協会では、健康調査票の提出、道場出入り時の手指消毒、常時不織布マスクの着用、マスク着用時の熱中症対策として、多めの給水機会をとるなどの感染症対策をして稽古をしています。コロナ禍が収まれば、十一月末に市総体を実施する予定です。



空手道協会

昨年引き続きコロナウイルス感染症予防のため市総体空手道競技の開催は全面的に中止しました。日常の稽古は分割を行い練習に励んでいます。稽古内容は基本、形の指導の二種目としました。また、昇級昇段審査会も段階的に振り分け、少人数制での審査とし三密を回避しての開催としています。稽古は、幼年から一般社会人まで武道精神と体力作り、心身の育成に取り組みスポーツセンターに稽古を重ねております。



バドミントン協会

当協会は、昭和五十三年に発足以来、主催大会の開催など、地域の皆様の健康増進とコミュニケーション作りに励んでいます。平成十四年に協会後援の綾瀬ジュニアバドミントンクラブを発足し、未来の選手育成に努め、今年からは市内中学校の部活動の指導にも携わっています。日本選手が世界ランキング上位に君臨し、人気スポーツとなっていますが、生涯スポーツとしても子供からお年寄りまで楽しめます。



バスケットボール協会

マスク・消毒など、いつの間にか日常の当たり前になってきました。コロナ禍での練習では、当日の体温測定、試合では二週間前からの体温チェックリストの提出などをお願いしています。バスケットボールができる日々に感謝し、活動しています。



クレー射撃協会

当協会では、安全と技術の向上を目指し射撃大会を開催しています。令和二年度は緊急事態宣言のため県立射撃場が閉場となり、大会は三回だけ開催されました。allカナガワゲームズは通常通りに開催されましたが、体温37.5度以上ある人が会場に入ると大会が中止になるという厳しいルールが新たにできました。個人練習では感染症対策をしながら、通常の練習ができています。



ソフトボール協会

令和三年が明けても、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、厳しい状況は変わりません。評議員会、審判員、記録員伝達講習会、開会式等を中心し、コロナ禍でチームの登録や公式戦参加チームが減る中で、四月十一日より公式戦が一ヶ月遅れでスタートしました。年齢別大会は中止し、六月十三日より市総合スポーツ大会、上部団体の県協会主催の全日本中学生女子神奈川県予選会も開催しました。今後も公式戦、県央五市大会、県大会等を進めていきます。





馬術協会

綾瀬市馬術協会は、毎月第二日曜日の午後一時から三時まで、綾瀬乗馬クラブを会場に、指導員資格を持つコーチの指導の下活動しています。初めて馬に乗る方も経験者の方も、楽しく練習しています。年に一回の運動会では、日頃の練習の成果を発表しています。

スキー協会

スキー協会は、昨年は残念ながら協会行事は実施できませんでしたが、今年度は状況をみながら、市総体、市民スキー教室を実施できるよう計画していきたいと考えています。今後、どなたでもお気軽に行事に参加していただけるよう力を入れていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。



ゴルフ協会

昨今、緊急事態宣言・まん延防止等重点措置など協会活動に多大な影響を受けておりますが、幸いにもゴルフとは野外活動の一端であり、また各ゴルフ場も感染防止を徹底しており、現在まで規模を縮小してはいますが協会の活動を続けております。予定ではありますが八月には県央地区ブロック大会、



十一月には秋のゴルフ大会等も開催予定となります。今後とも感染予防を徹底し、活動してまいります。

ゲートボール連合

ゲートボール連合は、毎月第二・四火曜日午前九時から午後一時まで交流試合を行います。現在はコロナウイルス感染防止のため八月まで中止しています。コロナウイルス感染が収まり次第第三密を避け、うがい、手洗い、消毒等を励行し、交流試合を再開します。興味のある方は是非一度市民スポーツセンターゲートボール場に来てくださいますようお願いいたします。



太極拳協会

当協会は、十七団体が加盟、スポーツセンター、地区センター及び各地域の自治会館で指導員のもと練習しておりますが、コロナ禍の影響で利用施設の閉館、あるいは人数制限などがあり、野外での練習や、ローテーションを組んで人数を制限しながらガイドラインに基づき実施しています。

グラウンド・ゴルフ協会

毎週月曜日と木曜日を定例のプレー日にしており、毎回40名から80名が参加します。どんなに暑い日でもマスクを装着してプレーします。また、従来スコア記録は一枚の紙にプレーヤー数名が共用し、お互いに記入していました。今週では銘々の個人カードにして互いに触れ合わないようになりました。また、集合時やプレー中でも三密と大声は厳禁にしました。



ターゲット・バードゴルフ協会

コロナで協会行事も県大会近隣都市の交流会も中止となっています。高齢化が進む中、体調維持管理も難しく、これまで体温測定し出席簿に記入、マスク必着、会場に消毒液設置、車相乗りは二人までとし三密を避けてきました。八名ほど退会者がありました。感染対策を講じ、散歩、ゴルフと健康維持を図っていきます。



ダンス・スポーツ協会

社交ダンスは「認知症の予防・改善」にあらゆる諸活動の中でNo.1である、日米の公的機関が発表しNHKでも紹介されました。当協会では、多くの市民に生涯スポーツとしての社交ダンスに参加いただき健康寿命の延伸に寄与すべく「初心者教室」を開催しています。自粛のこの機会には、指導にあたる公認指導員をさらに養成すべく、日本ダンススポーツ連盟主管・神奈川県ダンススポーツ連盟主催の公認指導員養成講習会・選考試験に派遣し、人材育成活動を行っています。必ず訪れるコロナ明けを楽しみに研鑽に努めています。





令和二・三年度スポーツ協会功労者表彰式

令和三年六月十三日、市民スポーツセンターにて令和二・三年度市スポーツ協会功労者表彰式が開催されました。感染症対策のため、協会役員と受賞者のみと縮小して開催されましたが、受賞の皆様は賞状と記念品を授与し、それぞれの功績を讃えました。

令和二年度 功労者表彰

● 各種目団体役員として十年以上
在職

山本 恵以子(野球協会)

皆川 花子(レクリエーション協会)

中村 義治(サッカー協会)

松村 隆(クレール射撃協会)

早川 桂子(太極拳協会)

大杉 幸光(グラウンドゴルフ協会)

● 第74回東日本ソフトテニス選手権大会(シニア女子70)

権大会(シニア女子70)

第三位

田中 町子(ソフトテニス協会)

● 神奈川県銃砲安全協会連合会

安全実技講習射撃大会団体

準優勝

クレール射撃協会

(敬称略)



令和三年度 功労者表彰

● 各種目団体役員として十年以上
在職

金子 秀子(レクリエーション協会)

合田 道生(クレール射撃協会)

寺井 葉子(ソフトボール協会)

遠藤 嘉憲(卓球協会)

比留川 寛(グラウンドゴルフ協会)

松下 博志(野球協会)

山内 宏俊(サッカー協会)

● 第44回神奈川県郡市サッカー大会優勝

大会優勝

サロンパスフットボールクラブ

感謝状

● スポーツ協会役員として永年
務め協会発展に寄与

大畑 博靖

(敬称略)

編集後記

スポーツ協会に名称変更して、初めての協会だより発行となりました。コロナ禍の中、各加盟団体が感染防止に努め、着実に運営している様子が伺えました。コロナ禍が収束することを願ってやみません。

常任理事 古市 正